



公益財団法人 日本財団

活動指針

日本財団は、本当に支援を必要としている方々に対し、民間ならではのスピードと柔軟なアイデア、あふれる熱意と行動力により、小さな資金で最大の成果を生み出すことを使命としています。
「子どもが夢を持てる国」を残していきましょう。あなたが社会を変える主役です。



団体の特徴

日本財団は政治や宗教から完全に独立した民間の財団として、1962年に設立され、国内外の社会福祉・教育・文化が抱える課題を解決する支援事業プログラムを立案、実施しています。
社会の課題は複雑で、一つの団体だけで解決できるものではありません。私たちは、複数のNPOや多くのボランティアと連携しながら、それぞれが持つ専門性を活かし、きめ細かい支援活動を行っています。

主な活動内容

- 難病児支援
- 子どもの貧困対策支援
- 児童養護施設等出身者への進学支援
- 災害復興支援
- 障害者就労支援
- ミャンマー支援
- ハンセン病制圧
- 福祉車両の助成 など

ご寄附いただいた場合

◆ 寄附金は寄附金控除の対象になります。

- ・ 12月頃、寄附金の領収書・公益財団法人である証明書を郵送します。
寄附金控除を受けるためには、確定申告の際に寄附金の領収書・証明書を添付してください。

◆ 活動内容を報告します。

- ・ アニュアルレポート(年次報告書)を7月頃、お送りします。
活動内容、達成した成果のほか、支援させていただいた子ども達の喜びの声などをお届けします。

◆ その他

- ・ 希望の方を対象に、活動報告会や活動現場の見学会、ボランティア参加のご案内を企画する予定です。
※会場への交通費等は、自己負担となります。

団体連絡先

公益財団法人 日本財団

〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2
TEL:0120-533-236 FAX:03-6229-5140
URL:https://www.nippon-foundation.or.jp

ご支援でできること

当商品を通じた寄附金は、日本財団「子どもサポートプロジェクト 難病児支援」でお受けし、難病の子ども達とその家族を支援するために活用します。

日本財団子どもサポートプロジェクト 難病児支援

小児がんや心臓の病気など、とても重い病気で、常に治療と向き合っている子どもたちは全国で25万人以上。また、人工呼吸管理や経管栄養など、何らかの医療的ケアを必要としながら自宅で生活している子どもは全国で18,000人といわれ、私たちの町にも重い病気と共に暮らしている家族がいます。「みんなと同じ様に、学校に通いたい、遊びたい」と思っている子ども、そして「できることなら自分が代わってあげたい」と思う親。

日本財団では、彼らが助けを必要としたとき、つらくて悲しいとき、いつでも安心して頼ることができる「つながり」や、同じ病気と闘っている「仲間」、そして子どもたちには「夢や希望」を届けるため、全国に生活サポート拠点を立ち上げ、子どもたち一人ひとりにあわせた経験と成長の場を増やすための活動を進めています。

難病の子どもと家族の 支援施設の建設

難病と闘う子ども達やその家族が安心して過ごせる「生活サポート拠点」を全国に増やすための活動を進めています。



入院中の子どもを 支える活動

長い入院生活で病気と闘い続ける子どもたちに、子どもらしい時間を届けるため、クリニックラウン(臨床道化師)の病院訪問活動を支援しています。



夢の体験を プレゼントする活動

呼吸器や車いすなどの制限により、旅行に行きづらい家族のために、安心して旅行やキャンプなどを楽しんでもらう活動を進めています。



〈難病の子ども達とその家族からのコメント〉

(難病児と家族のイベント参加者の母)

医療ケアをうけながら車いすを利用する次男との外出は困難が多く、家族で行きたい場所や、やりたい事を諦めることに慣れてきている長男をみて、母としていつも心苦しく思っていました。今回のイベントでは普段できない経験をたくさんさせて頂きました。帰りの車で「楽しかったなあ」と何度も言う長男を見て、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。支援して下さいた皆さま、関わって頂いた全ての皆さま、本当にありがとうございます。

(入院中の子どもたちへのアートイベント参加者)

病気になり、つらい治療を受けている中、「なぜ私なんだろう」と思うことが何度もありました。でも、病気を受け入れて、元の生活に戻りたいと思った時、治療を頑張っているから体験できることがあり、それがまた、辛いことを乗り越える「力」になっています。病気になってよかったと心から思うことはできないけど、治療を頑張っているご褒美をもらっているようです。本当に感謝しています。

※上記「子どもサポートプロジェクト 難病児支援」のほか、様々な支援を行っています。詳細は日本財団のホームページでご確認ください。